

スター精密株式会社

2005年2月期
中間事業報告書

株主の皆様へ

STAR'S REPORT



証券コード：7718

ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
ここに2005年2月期中間期（2004年3月1日から2004年8月31日まで）の事業報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当中間期は、半期ベースでは過去最高の売上げを記録した工作機械事業が牽引役となり、前年同期に対し増収と大幅な増益を達成することができました。平素からのご支援の賜物と厚くお礼申し上げます。

なお、中間配当金につきましては、1株につき前期末利益配当金に比べ1円増配の7円とさせていただきます。

当社グループでは、引き続き、株主の皆様のご期待にお応えすべく業績の一層の向上を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2004年11月



取締役社長

鈴木俊弘

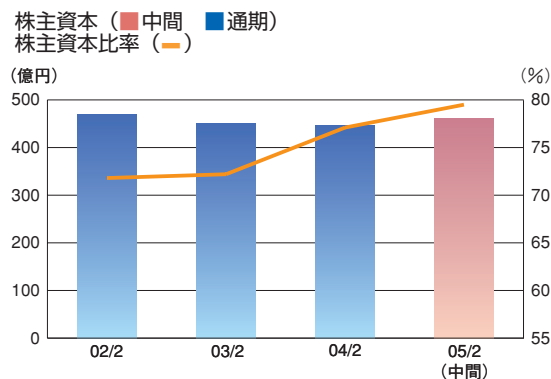
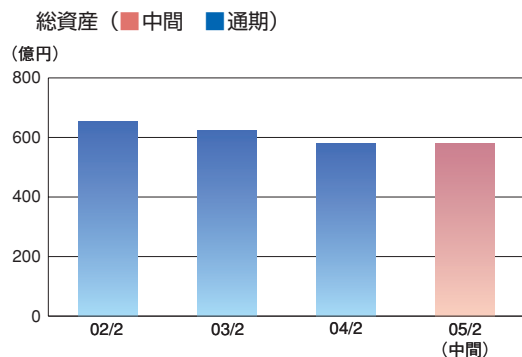
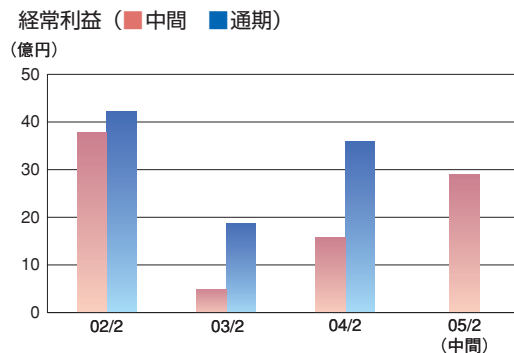
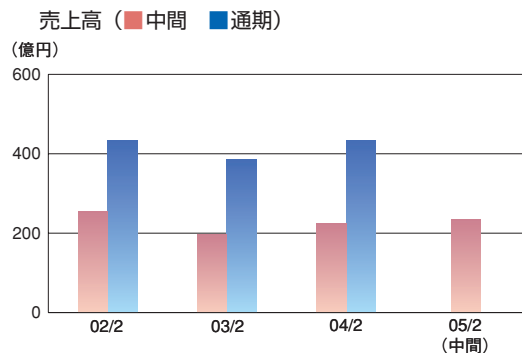
Contents

頁

ごあいさつ	1
連結業績ハイライト	2
営業の概況	3
事業別の概況	5
連結財務諸表	7
単体財務諸表	9
製品紹介	11
特集/スターの工作機械	12
会社の概況	13
株式の状況	14

連結業績ハイライト

		2002年2月期		2003年2月期		2004年2月期		2005年2月期
		中間	通期	中間	通期	中間	通期	中間
売上高	(百万円)	25,573	43,265	19,713	38,611	22,396	43,331	23,499
営業利益	(百万円)	3,637	4,063	1,071	2,407	1,521	3,549	2,791
経常利益	(百万円)	3,787	4,213	485	1,874	1,574	3,593	2,888
中間(当期)純利益(△純損失)	(百万円)	1,420	577	△302	434	970	2,425	1,624
1株当たり中間(当期)純利益(△純損失)	(円)	25.13	10.21	△5.37	7.77	17.58	44.12	30.48
総資産	(百万円)	71,314	65,393	62,034	62,403	61,352	57,898	58,068
株主資本	(百万円)	47,102	46,977	44,745	45,023	45,345	44,613	46,169
株主資本比率	(%)	66.0	71.8	72.1	72.2	73.9	77.1	79.5
1株当たり株主資本	(円)	833.20	831.22	796.82	813.45	834.45	836.13	866.10
株主資本当期純利益率(ROE)	(%)		1.2		0.9		5.4	
総資本経常利益率(ROA)	(%)		6.1		2.9		6.0	



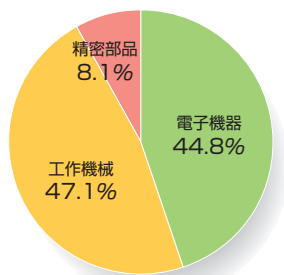
当中間期の事業環境

当中間期における経済情勢は、米国では、設備投資の伸びや消費の増加により景気は拡大傾向にあり、欧州では、輸出が増加するなど景気は緩やかに回復してまいりました。また、中国をはじめとするアジア地域でも、消費や投資を中心に景気の拡大が続きました。一方、わが国では、企業収益が大幅に改善し設備投資が増加するとともに、個人消費も緩やかに増加するなど、景気は堅調に回復してまいりました。

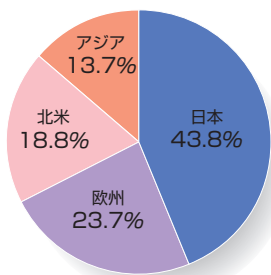
当社グループの関連市場におきましては、工作機械市場は、世界的に設備投資が伸び、国内外とも前年を

上回る旺盛な需要が続きました。プリンタ市場では、POS向け小型プリンタ需要がサーマル式を中心に堅調であったものの、大型ドットプリンタは、最大の市場である中国において、徴税システム向けの需要には新たな動きが見られませんでした。小型音響部品の主要仕向け先である携帯電話市場は、北米や西欧などで買換え需要が堅調だったほか、中国・インド・中南米等の新興市場の成長により、世界の販売台数は前年を大きく上回るペースで推移しました。また、精密部品関連では、腕時計需要が比較的好調に推移したほか、ハードディスク等のIT関連、医療関連とも需要は堅調に推移しました。

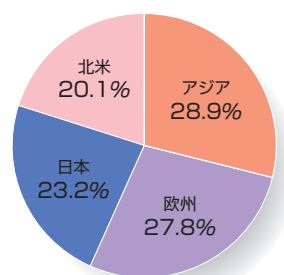
■事業別売上高構成比 (%)



■所在地別売上高構成比 (%)



■海外売上高構成比 (%)



営業の概況および成果

このような状況のなか、当社グループは引き続き、顧客ニーズに迅速に対応すべく製品開発、生産・販売体制の強化に努めてまいりました。その結果、国内外での旺盛な設備需要に支えられて高水準の受注を維持した工作機械事業で大きく売上げを伸ばしました。また、電子機器事業では中国の徴税システム向け大型プリンタが前年同期実績を大きく下回ったものの小型音響部品は需要の拡大を背景に売上げを伸ばし、精密部品事業では前年同期並みの売上げを確保しました。

以上により、当中間期の連結売上高は、前年同期比4.9%増の234億9千9百万円となりました。利益につきましては、売上げの増加に加え、特に工作機械事業の生産性向上による利益率の改善により営業利益は27億9千1百万円（前年同期比83.4%増）、経常利益は28億8千8百万円（前年同期比83.5%増）、中間純利益は16億2千4百万円（前年同期比67.5%増）と大幅な増益となりました。

今後の見通し

当社を取り巻く経営環境につきましては、内外の経済は全般的に回復基調を維持するものと予測されますが、原油価格や為替の動向、好調を続ける米国および中国経済の減速懸念など不透明な要素も少なくありません。

そのようななか、当社グループは、工作機械事業におきましては、景気動向を注視しつつ、高水準にある受注に確実に応えることができるよう国内外の生産体制の効率的な運営を図るとともに、中国市場での販売チャネルの構築に取り組むなど、積極的な営業活動を行ってまいります。

電子機器事業および精密部品事業におきましても、市場動向に対する情報収集に細心の注意を払い、顧客要求にきめ細かくに対応することができるよう、開発・製造・営業が一丸となって取り組み、業績の伸長を目指してまいります。また、財務面では、引き続きグループ全体でコストダウンと資産規模の適正化を推し進め、収益性の向上とキャッシュ・フローの確保に努めてまいります。

事業別の概況

電子機器事業

大型プリンタでは、主力の中国徴税システム向け製品が、増値税プロジェクトの次期ステージおよび地方税プロジェクトの立ち上がりが遅れた影響を受け、売上げは大きく減少しました。小型プリンタでは、欧米のPOS市場で大口受注を獲得したほか、南米等の新規市場を開拓するなど積極的な営業活動を展開した結果、サーマルプリンタを中心に順調に売上げを伸ばしました。

一方、小型音響部品では、電子ブザーは、新興市場向けの低価格携帯電話や携帯型音楽プレーヤーに採用されたことなどにより堅調に推移し、数量ベースでは前年同期を上回る販売実績を取ることができました。また、マイクロフォン、スピーカー、レシーバー等の製品は、高信頼性に加え、小型・省スペース、鉛フリー設計など環境対応にも積極的に取り組み、国内外の携帯電話メーカー向けを中心に売上げを伸ばしました。

以上の結果、当事業の売上高は、105億3千3百万円（前年同期比19.3%減）、営業利益は7億6千6百万円（前年同期比35.2%減）となりました。



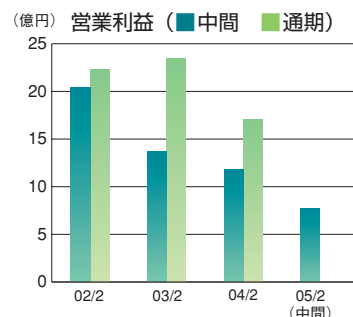
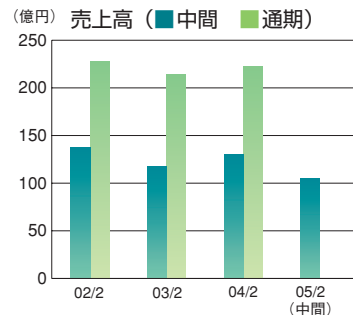
大型プリンタNX-500



小型プリンタTSP700



小型音響部品



工作機械事業

CNC自動旋盤では、自動車業界、デジタル化の進む家電業界ならびに設備更新投資等による国内外の力強い需要に支えられ、単月の受注額は、当中間期末まで24ヶ月連続で前年同月を上回る高い水準を維持しました。このような受注状況のなか、旺盛な需要にこたえるべく、生産面では、コストダウンを図りつつ生産能力の増強とリードタイムの短縮を進める一方、営業面では、中国を中心にアジア地域での販売拠点の拡充に取り組むなど販売活動に注力してまいりました。

その結果、軽複合機のSR-20R II、SB-16および重複合機のSVシリーズ、ECASシリーズなどほぼ全機種で、また国内、アジア、欧米のいずれの地域でも販売状況は終始好調に推移し、受注・販売ともに半期では過去最高を達成することができました。

なお、当中間期に市場投入したノンガイドブッシュ型CNC自動旋盤SC-20は、残材長の短縮による材料費削減効果と高いコストパフォーマンスが評価され、引き合い、受注とも好調な滑り出しを見せています。

以上の結果、当事業の売上高は、110億6千8百万円（前年同期比47.6%増）、営業利益は26億7千8百万円（前年同期比160.8%増）と半期ベースで過去最高を記録しました。



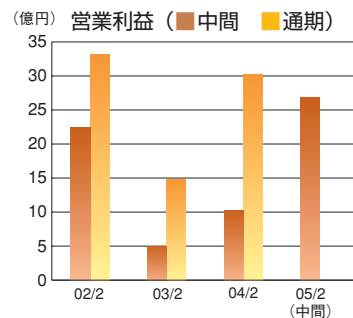
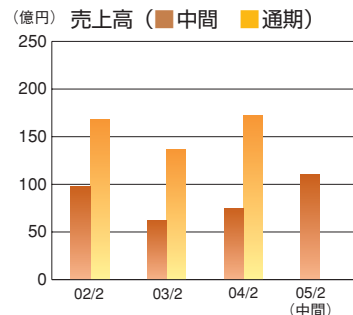
SR-20R II



SB-16



SV-32J II



精密部品事業

腕時計部品では、電波時計のヒットなどによりムーブメント向け部品に比較的安定した受注があったものの、全体としては客先メーカーの現地調達化の進行による受注減や値引き要請の影響で、売上げは前年同期を下回りました。

一方、非時計部品では、今後の需要増が見込まれる医療関連部品など高付加価値部品について、顧客ニーズに柔軟かつ迅速に対応すべく生産体制の改善に取り組むとともに、積極的に営業活動を展開してまいりました。その結果、ハードディスク部品をはじめ、光コネクタ部品、医療関連部品において前年同期に比べて売上げを伸ばすことができました。

以上の結果、当事業の売上高は、18億9千7百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益は3億2千5百万円（前年同期比6.9%増）となりました。



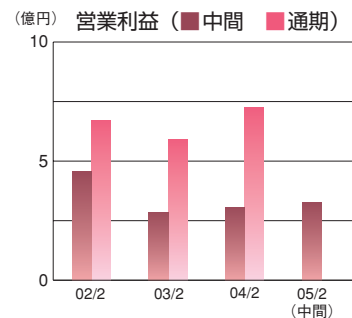
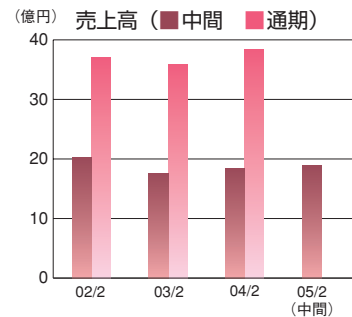
腕時計部品



医療関連部品



光コネクタ部品



(単位:百万円)

	2002年2月期		2003年2月期		2004年2月期		2005年2月期
	中間	通期	中間	通期	中間	通期	中間
売上高							
電子機器事業	13,716	22,799	11,785	21,389	13,058	22,290	10,533
工作機械事業	9,823	16,768	6,167	13,627	7,499	17,205	11,068
精密部品事業	2,032	3,696	1,760	3,594	1,838	3,835	1,897
合計	25,573	43,265	19,713	38,611	22,396	43,331	23,499
営業利益							
電子機器事業	2,043	2,226	1,366	2,343	1,182	1,708	766
工作機械事業	2,248	3,313	492	1,486	1,027	3,020	2,678
精密部品事業	456	672	286	590	304	725	325
消去又は全社	△1,111	△2,149	△1,074	△2,012	△992	△1,905	△978
合計	3,637	4,063	1,071	2,407	1,521	3,549	2,791

連結財務諸表

連結貸借対照表				単位：千円			
科目	当中間期	前期	前中間期	科目	当中間期	前期	前中間期
	2005年2月期中間	2004年2月期	2004年2月期中間		2005年2月期中間	2004年2月期	2004年2月期中間
資産の部				負債の部			
流動資産				流動負債			
現金及び預金	11,888,401	10,681,357	10,253,742	支払手形及び買掛金	6,456,639	5,941,487	7,000,153
受取手形及び売掛金	11,642,064	10,717,941	12,717,229	短期借入金	58,405	402,537	284,557
有価証券	162,040	263,555	282,000	賞与引当金	806,791	799,615	694,750
たな卸資産	10,882,021	12,722,079	13,466,820	未払法人税等	943,697	826,125	440,556
繰延税金資産	1,043,337	881,756	588,206	その他の流動負債	2,315,666	3,949,379	5,135,097
その他の流動資産	1,651,407	1,510,449	1,472,372	流動負債合計	10,581,200	11,919,145	13,555,114
貸倒引当金	△418,577	△421,927	△411,309				
流動資産合計	36,850,695	36,355,212	38,369,062	固定負債			
				長期借入金	1,000,000	1,000,000	1,903,702
固定資産				役員退職引当金	197,361	185,979	171,714
有形固定資産	15,484,516	15,604,058	16,743,935	退職給付引当金	6,260	68,053	252,994
建物及び構築物	5,263,484	5,371,206	5,789,304	その他の固定負債	23,854	22,633	22,952
機械装置及び運搬具	5,152,665	5,404,998	5,954,415	固定負債合計	1,227,475	1,276,665	2,351,363
工具器具備品	2,194,405	2,098,812	2,324,519	負債合計	11,808,676	13,195,810	15,906,477
土地	2,664,328	2,663,950	2,667,667	少数株主持分			
建設仮勘定	209,633	65,090	8,028	少数株主持分	90,400	89,104	100,254
				資本の部			
無形固定資産	2,027,337	2,137,923	2,335,350	資本金	12,721,939	12,721,939	12,721,939
連結調整勘定	1,378,945	1,485,017	1,602,220	資本剰余金	13,876,662	13,876,517	13,876,555
その他の無形固定資産	648,391	652,905	733,130	利益剰余金	23,307,904	22,029,475	20,845,405
				その他有価証券評価差額金	467,856	306,046	100,251
投資その他の資産	3,705,647	3,801,029	3,904,377	為替換算調整勘定	△1,934,284	△2,067,470	△623,941
投資有価証券	3,096,698	3,023,828	2,829,268	自己株式	△2,270,958	△2,253,200	△1,574,216
その他の投資その他の資産	643,484	799,800	1,094,506	資本合計	46,169,120	44,613,308	45,345,995
貸倒引当金	△34,535	△22,600	△19,397	負債、少数株主持分及び資本合計	58,068,197	57,898,224	61,352,726
固定資産合計	21,217,501	21,543,011	22,983,663				
資産合計	58,068,197	57,898,224	61,352,726				

連結損益計算書

単位：千円

科目	当中間期	前中間期	前 期
	2005年2月期中間	2004年2月期中間	2004年2月期
売上高	23,499,943	22,396,182	43,331,755
売上原価	14,766,816	15,141,383	28,161,174
売上総利益	8,733,127	7,254,798	15,170,581
販売費及び一般管理費	5,941,552	5,732,966	11,620,743
営業利益	2,791,574	1,521,831	3,549,838
営業外収益	153,807	105,653	306,811
受取利息	45,600	46,948	95,287
受取配当金	22,291	16,696	30,449
雑収入	85,916	42,009	181,074
営業外費用	56,519	53,368	263,179
支払利息	7,487	29,334	48,376
為替差損	35,631	5,671	181,474
賃貸収入原価	9,254	9,209	18,924
雑損失	4,146	9,152	14,405
経常利益	2,888,863	1,574,116	3,593,470
特別利益	86,597	23,579	35,194
固定資産売却益	27,685	13,394	19,616
投資有価証券売却益	40,917	—	13,416
貸倒引当金戻入額	7,613	4,563	—
その他	10,381	5,621	2,161
特別損失	393,237	265,023	364,741
固定資産処分損	149,015	265,023	364,741
その他	244,221	—	—
税金等調整前中間(当期)純利益	2,582,224	1,332,672	3,263,923
法人税、住民税及び事業税	1,072,474	491,306	1,140,694
法人税等調整額	△115,867	△139,506	△312,619
少数株主利益	634	10,793	9,976
中間(当期)純利益	1,624,982	970,079	2,425,871

キャッシュ・フロー

当中間期のキャッシュ・フローは、フリー・キャッシュ・フロー（営業活動及び投資活動を合計した金額）がプラスとなり、財務活動での配当金支払や短期借入金の返済を実施しました。その結果、中間期末の現金及び現金同等物は前期末に比べ10億円の増加となりました。

連結剰余金計算書

単位：千円

科目	当中間期	前中間期	前 期
	2005年2月期中間	2004年2月期中間	2004年2月期
資本剰余金の部			
資本剰余金期首残高	13,876,517	13,876,517	13,876,517
資本剰余金増加高	145	38	—
自己株式処分差益	145	38	—
資本剰余金中間期末(期末)残高	13,876,662	13,876,555	13,876,517
利益剰余金の部			
利益剰余金期首残高	22,029,475	20,152,070	20,152,070
利益剰余金増加高	1,626,407	970,079	2,425,871
中間(当期)純利益	1,624,982	970,079	2,425,871
連結子会社増加による剰余金増加高	1,424	—	—
利益剰余金減少高	347,978	276,743	548,465
配当金	319,962	276,743	548,453
役員賞与金	25,000	—	—
合併による剰余金減少高	3,015	—	—
自己株式処分差損	—	—	12
利益剰余金中間期末(期末)残高	23,307,904	20,845,405	22,029,475

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：千円

科目	当中間期	前中間期	前 期
	2005年2月期中間	2004年2月期中間	2004年2月期
営業活動による キャッシュ・フロー	2,871,754	4,616,966	8,024,059
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,368,835	△1,064,914	△1,582,198
財務活動による キャッシュ・フロー	△689,782	△3,616,854	△5,264,690
現金及び現金同等物に 係る換算差額	154,748	18,752	△295,596
現金及び現金同等物の 増減額(減少：△)	967,884	△46,049	881,574
現金及び現金同等物の 期首残高	10,718,363	9,836,788	9,836,788
新規連結及び合併に伴う 現金及び現金同等物の増加額	39,164	—	—
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	11,725,412	9,790,738	10,718,363

単体財務諸表

貸借対照表				単位：千円			
科目	当中間期 2005年2月期中間	前期 2004年2月期	前中間期 2004年2月期中間	科目	当中間期 2005年2月期中間	前期 2004年2月期	前中間期 2004年2月期中間
資産の部				負債の部			
流動資産				流動負債			
現金及び預金	5,338,948	4,840,830	5,778,721	買掛金	6,195,587	5,865,013	6,528,103
受取手形	1,202,026	1,276,128	1,227,144	賞与引当金	708,264	658,806	615,131
売掛金	9,637,533	9,373,602	10,108,093	未払法人税等	589,118	456,872	224,074
有価証券	110,030	211,550	230,004	その他	813,071	851,241	1,129,550
たな卸資産	5,552,894	5,486,128	5,358,474	流動負債合計	8,306,041	7,831,934	8,496,860
繰延税金資産	400,402	359,158	281,259	固定負債			
未収入金	2,982,237	2,352,027	2,147,045	長期借入金	1,000,000	1,000,000	1,000,000
その他	397,328	157,002	183,064	退職給付引当金	—	63,193	247,042
貸倒引当金	△3,276	△12,096	△12,458	役員退職引当金	197,361	185,979	171,714
流動資産合計	25,618,124	24,044,330	25,301,349	固定負債合計	1,197,361	1,249,172	1,418,756
固定資産				負債合計			
有形固定資産				資本の部			
建物	2,805,145	2,868,949	3,129,122	資本金	12,721,939	12,721,939	12,721,939
機械及び装置	2,110,241	2,459,663	2,615,645	資本剰余金			
土地	2,483,491	2,483,491	2,483,491	資本準備金	13,876,517	13,876,517	13,876,517
その他	1,724,452	1,567,459	1,779,065	その他資本剰余金	145	—	38
計	9,123,330	9,379,563	10,007,325	資本剰余金合計	13,876,662	13,876,517	13,876,555
無形固定資産				利益剰余金			
無形固定資産	256,656	266,982	284,428	利益準備金	764,216	764,216	764,216
投資その他の資産				任意積立金			
投資有価証券	3,030,196	2,957,659	2,759,817	中間(当期)未処分利益	10,597,264	10,599,456	10,599,456
関係会社株式	2,764,547	2,779,336	2,779,336	利益剰余金合計	17,201,419	16,525,727	16,300,285
関係会社出資金	9,435,049	9,434,660	9,434,660	その他有価証券評価差額金	467,856	306,046	100,251
繰延税金資産	53,975	204,388	478,763	自己株式	△2,270,958	△2,253,200	△1,574,216
その他	1,252,976	1,211,531	314,200	資本合計	41,996,919	41,177,030	41,424,815
貸倒引当金	△34,535	△20,315	△19,449	負債資本合計	51,500,321	50,258,136	51,340,432
計	16,502,210	16,567,261	15,747,329				
固定資産合計	25,882,197	26,213,806	26,039,082				
資産合計							
資産合計	51,500,321	50,258,136	51,340,432				

損益計算書

単位：千円

科目	当中間期	前中間期	前期
	2005年2月期中間	2004年2月期中間	2004年2月期
売上高	19,297,450	17,526,020	34,459,119
売上原価	13,808,869	13,376,668	25,980,593
売上総利益	5,488,580	4,149,351	8,478,525
販売費及び一般管理費	3,739,725	3,528,870	7,007,579
営業利益	1,748,855	620,481	1,470,946
営業外収益	272,582	207,915	433,124
受取利息	4,933	1,186	3,982
有価証券利息	3,213	9,707	14,231
受取配当金	119,043	64,610	84,363
特許収入	49,410	—	93,607
その他の営業外収益	95,982	132,411	236,939
営業外費用	82,696	34,353	240,257
支払利息及び割引料	4,398	4,503	8,717
為替差損	54,436	—	165,551
その他の営業外費用	23,861	29,849	65,988
経常利益	1,938,740	794,043	1,663,813
特別利益	76,233	29,437	47,124
固定資産売却益	25,816	10,063	15,745
有価証券売却益	—	1,911	1,911
投資有価証券売却益	40,917	16	13,416
貸倒引当金戻入額	9,500	17,447	16,050
特別損失	405,455	179,634	271,071
固定資産処分損	146,460	153,912	245,349
関係会社株式評価損	14,788	25,722	25,722
転進支援金	229,305	—	—
その他の特別損失	14,900	—	—
税引前中間(当期)純利益	1,609,519	643,846	1,439,865
法人税、住民税及び事業税	586,450	274,570	513,300
法人税等調整額	2,414	60,746	120,871
中間(当期)純利益	1,020,655	308,529	805,694
前期繰越利益	4,819,283	4,628,082	4,628,082
中間配当額	—	—	271,710
自己株式処分差損	—	—	12
中間(当期)未処分利益	5,839,938	4,936,612	5,162,054

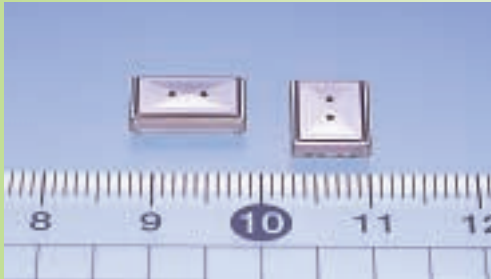
配当方針

利益の配分につきましては、従来、安定配当の維持を基本とし、業績の状況および会社を取り巻く環境などを総合的に勘案して行ってまいりました。今後につきましては、連結業績を重視し連結当期純利益の20%以上を基本に、将来の会社を取り巻く環境なども勘案しながら実施してまいります。その結果、当中間期の配当は前中間期配当金に対し2円増配（前期末配当金に対し1円増配）の7円とさせていただきます。



カードリーダーTCP300VD

パソコンやPOSに接続することなく単独でポイントカード発行が可能な高速印字対応のカードリーダー。入力キー、ディスプレイ、標準のポイントカードソフトが一体となっているので、本機とカードがあればその日からポイントカードシステムの導入が可能です。低コストで簡易にポイントカードシステムの導入を希望する小売店にとっては最適な製品です。



レシーバーRDF-07A

小型・薄型化傾向にある移動体通信機器を主なターゲットとして開発した小型動電型レシーバー。縦7.4mm×横10.9mm×高さ2.3mm（実装時）の小型サイズでありながら広帯域での十分な音圧を実現することができます。

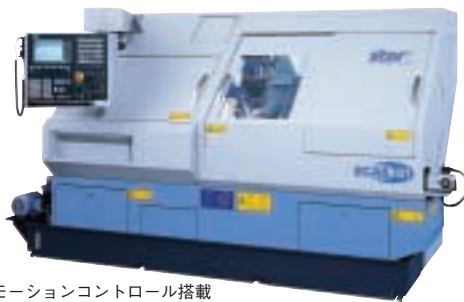
携帯電話の液晶スペースが確保し易いなど、省スペースニーズに対応した製品であることが評価され、大手携帯電話機メーカーを中心に好評を得ています。



SC-20

アジア市場を主なターゲットとしたノンガイドブッシュタイプCNC自動旋盤。短尺部品の高精度加工に最適です。また、材料の後端まで加工できるため残材を短縮でき、トータルコストの低減が可能です。

部品加工業界では材料コストの圧縮と環境配慮の観点から、残材長を短くしたいとの要求が高まっています。SC-20は、ユーザーニーズにこたえる注目のマシンです。



モーションコントロール搭載
スイス型自動旋盤 ECAS-32T

スター精密の工作機械は、削る、孔をあける、ネジを立てるなどの加工を行う自動旋盤のなかでも直径に比べ部品長が長い金属材料を高精度に連続加工できるタイプを主な製品としています。

複雑化、小型化が進む現在の自動車、情報通信機器などの先端製品ではその構成部品において、より高精度が求められます。当社の工作機械はまさにそのような部品加工の要求に適した製品であり、今後ますますニーズが高まることが期待されます。

ユーザーオリエンテッド

腕時計などの精密部品を製造するために自社で製造、使用していた部品用加工機を販売したことに始まる工作機械事業。

自らがユーザーであることで真のユーザーニーズを捉えています。

幅広い分野での利用

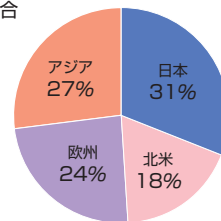
加工目的に合わせてラインナップされているスターのマシン。単純加工から複雑加工、小径から大径、短尺から長尺まで、あらゆる部品加工ニーズをカバーしていることで自動車、情報通信機器、電気機器さらに医療、航空宇宙など様々な分野で利用されています。



グローバルな活躍

高付加価値製品の生産を指向する欧米市場に向けた複雑加工が可能な高性能マシン。高い生産能力が求められるアジアに向けた高生産性マシンなど世界の各地域のマーケット事情に対応していることがグローバルな活躍を可能にしています。

■ 地域別受注割合

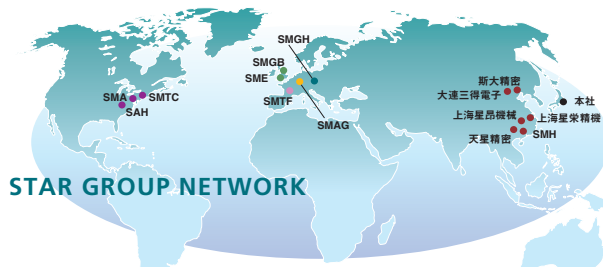


2005年2月期中間

新世代技術「モーションコントロール」

複数の制御軸の位置、送り速度、加工速度を互いに関連付けて制御する独創の技術「モーションコントロール」。各制御が独立して自由に動作でき、全軸同時進行による理想の加工を実現します。非切削時間を大幅に短縮することができる新世代の最適制御技術として注目を集めています。

会社の概況 (2004年8月31日現在)



STAR GROUP NETWORK

会社概要

設立	1950年7月6日
資本金	127億2千1百万円
従業員数	829名
営業品目	1. 電子機器 (電子ブザー、マイクロフォン、スピーカー、レシーバー、大型プリンタ、小型プリンタ、カードリーダー) 2. 工作機械 (CNC自動旋盤等工作機械) 3. 精密部品 (腕時計部品、通信機器用・自動車用・医療用等部品)

役員

取締役会長	糟谷 省三	監査役 (常勤)	伊東 勝治
代表取締役 取締役社長	鈴木 俊弘	監査役	山田 修
常務取締役	佐藤 肇	監査役	大戸 宏文
取締役	加藤 昌弘	(注) 監査役3氏は、いずれも「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。	
取締役	興津 智彦		
取締役	鈴木 完次		
取締役	伏見 千秋		
取締役	城島 里見		

事業所

■本社	〒422-8654 静岡県静岡市中吉田20番10号 TEL.054-263-1111
■特機事業部 庵原工場	〒424-0066 静岡県静岡市清水七ツ新屋536番地 TEL.0543-47-0111
■コンポーネント事業部 中吉田工場	〒422-8001 静岡県静岡市中吉田18番9号 TEL.054-261-7721
■機械事業部 菊川工場	〒439-0023 静岡県小笠郡菊川町三沢北ノ谷1500番地34 TEL.0537-36-5511
東京営業所	〒101-0047 東京都千代田区内神田二丁目3番6号 楓ビル5階 TEL.03-5256-2656
大阪営業所	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原四丁目1番45号 新大阪八千代ビル6階 TEL.06-6395-1559
名古屋営業所	〒465-0043 愛知県名古屋市長区宝が丘25番地 グローバル25 5-A TEL.052-777-1505
諏訪営業所	〒392-0012 長野県諏訪市大字四賀2258番地の7 TEL.0266-58-8132
■精密部品事業部 富士見工場	〒424-0065 静岡県静岡市清水長崎391番地 TEL.0543-46-0234

主な海外子会社

会社名/所在地	資本金	持株比率	区分
● スターマイクロニクス アメリカ・INC (SMA) アメリカ・ニュージャージー	6,000千米ドル	100% (100)	販売会社
● スターマイクロニクス アジア・LTD (SMH) 香港・九龍湾	1,000千香港ドル	100%	販売会社
● スターマイクロニクス ヨーロッパ・LTD (SME) イギリス・ハイウICKAM	4,600千英ポンド	100%	販売会社
● 天星精密有限公司 香港・九龍湾	1,000千香港ドル	70%	生産会社
● 斯大精密 (大連) 有限公司 中国・大連市	45,000千米ドル	100%	生産会社
● スターマイクロニクス・AG (SMAG) スイス・チューリッヒ	5,000千スイスフラン	100%	販売会社
● スターマイクロニクスGB・LTD (SMGB) イギリス・ダービーシャー	130千英ポンド	100%	販売会社
● スターCNCマシントールCorp. (SMTCTC) アメリカ・ニューヨーク	1米ドル	100% (100)	販売会社
● スターマイクロニクス・GmbH (SMGH) ドイツ・ノイエンビュルク	3,941千ユーロ	100%	販売会社
● スターアメリカホールディング・INC (SAH) アメリカ・デラウェア	10,000千米ドル	100%	持株会社
● 大連三得電子有限公司 中国・大連市	108,067千人民元	100% (5)	その他
● 上海星榮精機有限公司 中国・上海市	16,555千人民元	60%	生産会社
● スターマシントールフランス・SAS (SMTF) フランス・オートサボア	350千ユーロ	100% (100)	販売会社
● 上海星昂機械有限公司 中国・上海市	2,483千人民元	100%	販売会社

(注) スターマイクロニクス・GmbHは、ラゴロWH・GmbH&Co.KG、スターマイクロニクスMFGドイツ・GmbH他ドイツ国内の子会社2社が合併・統合された子会社です。

国内子会社

会社名	所在地	資本金	持株比率	区分
(株)ミクロ岳美	静岡県静岡市	10百万円	100%	生産会社
東新精機(株)	静岡県小笠郡菊川町	10百万円	100%	生産会社
(株)ミクロ札幌	北海道石狩市	250百万円	100%	生産会社
(株)ミクロ富士見	静岡県静岡市	15百万円	100%	その他
オーエスメタル(株)	静岡県小笠郡菊川町	30百万円	100%	生産会社
(株)ミクロ菊川	静岡県小笠郡菊川町	50百万円	100%	生産会社

(注) 持株比率の欄の()内は、間接所有割合。

株式の状況 (2004年8月31日現在)

株式状況

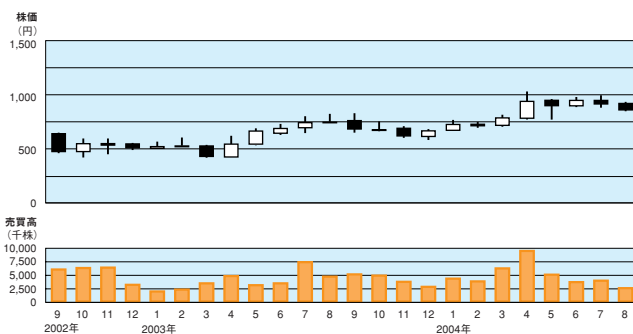
発行する株式の総数	160,000,000株
発行済株式の総数	56,533,234株
株主数	6,686名
1人平均持株数	8,455株
当期中の名義書換件数	108件
当期中の名義書換株式数	1,593,208株

大株主(上位10名)

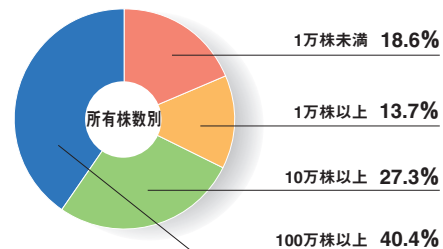
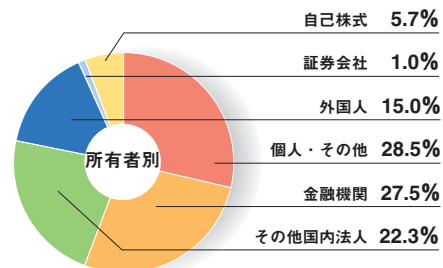
	持株数(千株)	議決権比率(%)
シチズン時計(株)	8,658	16.6
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	3,978	7.6
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	1,707	3.3
(株)静岡銀行	1,582	3.0
(株)みずほ銀行	1,348	2.6
ゴールドマン サックス インターナショナル	1,292	2.5
リズム時計工業(株)	1,005	1.9
ジェービーエムシービー オムニバス ユーエス ベンション トリーティー ジャスデック	887	1.7
メロンバンク トリーティー クライアント オムニバス	858	1.6
ザチェース マンハッタンバンク エヌエイ ロンドン	849	1.6

※当社は、自己株式3,226千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いており、議決権比率の算定にも含めておりません。

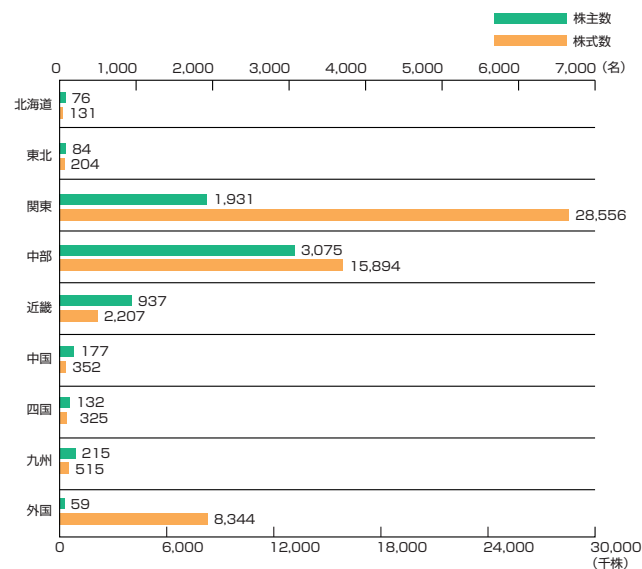
株価および株式売買高の推移 (東京証券取引所)



所有者別・所有株数別分布状況



地域別分布状況



株式についてのご案内

決算期	2月末日
定時株主総会	5月
配当金	利益配当金受領株主確定日 2月末日 中間配当金受領株主確定日 8月31日
基準日	毎年2月末日現在の株主名簿（実質株主名簿を含む）に記載または記録された株主をもって、その期に関する定時株主総会において権利を行使すべき株主とみなします。
名義書換代理人 事務取扱場所 [お問合わせ先] 同取次所	東京証券代行株式会社 本店 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番2号（東銀ビル3階） ☎ 0120-49-7009 ☎ 03-3212-4611（代表） 東京証券代行株式会社営業所および各取次所 （みずほインベスターズ証券株式会社の本店および全国各支店においても取次事務を行っております。）
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
公告掲載新聞	日本経済新聞 *決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書を当社ホームページに掲載しております。 http://www.star-m.jp/ir/
1単元の株式数	1,000株
単元未満株式買取請求 および買増請求	単元未満株式の買取請求および買増請求は、上記名義書換代理人において受付けております。なお、買増請求につきましては2月末日および8月31日のそれぞれ12営業日前から当該日までの期間お取り扱いを停止いたします。その他、会社が定める一定期間買増請求のお取り扱いを停止する場合がございます。
株券喪失登録	株券を紛失された方は、上記名義書換代理人において株券喪失登録の手続きを行うことができます。株券喪失登録を行いますと、株券喪失登録簿に喪失株券の記号番号等が登録されて閲覧に供され、1年間登録異議もしくは喪失登録の抹消がなければ、当該株券は失効し、新しい株券の交付を受けることができます。株券喪失登録に要する費用は、10,000円に加えて喪失登録株券1枚につき500円です。

諸届用紙のご請求

住所変更・改印等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式（端株）買取請求書および株式名義書換請求書等の諸届出に使用いたします用紙のご請求につきましては次の方法もご利用になれます（24時間、土・日祝祭日もお受けいたします）。

●電話を利用した自動音声応答による受付

☎ 0120-16-5805

●インターネットによる用紙のご請求

東京証券代行株式会社のホームページにおいて、用紙の印刷およびインターネットメールによる用紙のご請求がご利用になれます。

<http://www.tosyodai.co.jp>

「株式に関する用紙のご請求」、「株式に関する手続きのご案内」、「株式に関する手続きのQ & A」をご参照ください。

スター精密株式会社

本社／〒422-8654

静岡県静岡市中吉田20番10号

TEL. 054-263-1111 FAX. 054-263-1057

<http://www.star-m.jp>